

委員会評価報告書

事業名	学校部活動地域移行推進事業（令和6年度実施）				
担当課・室・係	学校教育課学校教育係				
事業の目的	運動部活動等の地域連携や地域スポーツクラブ活動への展開に向けて、子供たちが地域で継続して親しめる環境整備を進める際の課題解決に取り組むための実証等を行い、地域の実情に応じた活動の最適化を図る。				
事業の概要	<p>①関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備総括コーディネーターを配置し、運営団体及び実施主体として、市や学校との連絡調整を行う。</p> <p>②指導者の質の保証・量の確保 市と総括コーディネーターを中心に関係団体と連携し、指導者の掘り起こしや確保に関する取組を行う。</p> <p>③関係団体・分野との連携強化 地域展開に向けた方策等を協議・検討する。</p> <p>④面的・広域的な取組 市内全中学校の平日及び休日の部活動について、地域クラブへの展開に関する取組を行う。</p> <p>⑤取組内容の充実 生徒のニーズや地域の実情に応じたスポーツ機会を創出・確保する。</p> <p>⑥活動に伴う費用負担の支援等 会費の適切な設定・徴収方法の検討や保護者負担経費の調査を行う。</p> <p>⑦施設の活用等 地域クラブへ展開した活動を学校施設及び社会体育施設で行う場合、減免できる体制を整える。また、効果的な活用を行う。</p>				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
【問題点など】	<p>地域移行への転換期に、より良い方法を模索しながら、朝地フレンドクラブへ実証事業の委託を行うなどし、一部の部活動について地域クラブ化ができたことは評価できる。</p> <p>しかし、地域に移行した場合に、保護者の負担がどの程度になるのか見通せないことや、生徒が希望した部活動に必ず参加できるのか、指導者の確保が確実にできるのか等、様々な問題点が考えられる。また、受ける側の地域に対しては詳細な情報が知らされず、具体的なことがわからない状態である。</p>				

事業の今後の方向性	1 拡 充	2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休 止 ・ 廃 止
<p>【提言など】</p> <p>地域クラブへの展開を進めるにあたっては、子供たちが部活動を安心して続けられる環境づくりが重要である。公平性の観点から受益者負担もやむを得ないが、保護者の負担が増えることよって、子供たちが部活動を続けられない状況にならないよう、十分な配慮を求める。</p> <p>また、大きな課題である指導者の確保についても、子供たちの部活動の充実につながるよう確実に取り組んでいただきたい。</p> <p>令和7年度で事業が終了するが、しっかりとした引継ぎを行い、スムーズな地域移行の実現と部活動の充実を望む。</p>					